



茶道裏千家淡交会
石川青年部

お茶ログ

第10号 2018年2月

～お茶ログの由来～

“ログ”は航海日誌(logbook)の意味があります。たくさんの仲間と大きな船で出航し、航海を続けています。

利休居士道歌

その道に入らんと思ふ心こそ
我身ながらの師匠なりけれ

ことば

私達は茶道の真の相を学び、それを実践にうつして、たえず己れの心をかえりみて、一盤を手にしては多くの恩愛に感謝をささげ、お互いに人々によって生かされていることを知る茶道のよさをみんなに伝えるよう努力しましょう。

一、他人をあなどることなく、いつも思いやりが先になつように

一、家元は親、同門は兄弟で、共に一体であるから、誰にあつても合掌する心を忘れぬように

一、道を修めなお励みつつも、初心を忘れぬように

一、豊かな心で、人々に交わり、世の中が明るく暮らせるように

青年部綱領

われわれ茶道を愛好する青年としての自覚により淡交会の諸活動に協力し、お茶を通じて良識ある近代人としての人間形成に努め、同志的結合によって結ばれた友情と情熱で正しい地域社会発展のために努めよう。

平成29年度・30年度石川青年部年間テーマ：「誰かの為」が「自分の力」になる

部長挨拶



平成29年度・30年度
石川青年部部長
矢口 周一郎

日頃より親先生方、諸先輩方にはご指導、ご支援賜り厚く御礼申し上げます。

部長として手探り状態での船出であり、行き届かない事もありましたが、皆様にご協力をいただき、一年目の行事を無事終えることが出来ました。

今年は、北陸信越ブロック会員大会がこの石川の地で開催されます。大きな行事に向けて青年部一同、より一層団結し、素晴らしい大会にしていきたいと思っております。会員の皆様には是非お時間を都合していただき、積極的にこの会員大会に参加していただきたいと思っております。また、先生方には青年部活動を理解していただき、益々のご指導、ご支援を賜りたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。

第15回全国藩校サミット金沢大会呈茶

9月30日(土)【石川県立音楽堂】参加者数210名(内会員14名)

藩校サミットは、江戸時代に諸藩が藩士の子弟を教育するために設立された藩校の伝統や精神を現代に活かす趣旨で毎年開催されています。今年は金沢市で開催され、全国から集まった藩士の子孫や藩校関係者の方々におもてなしをしました。



白山登山室堂呈茶

8月11日(金)～12日(土)【白山室堂広場】参加者数212名(内会員12名)

白山室堂の広場で登山の疲れを癒してもらうとともに、お茶文化に気軽に触れてもらうことを目的に毎年行っております。

副部長 村井 昂生

恒例となった白山室堂呈茶も、白山開山1300年という節目に立ち会えたのは、行事を続けてきてくださった先輩方のおかげと、改めて感謝する機会となりました。

全員無事に登山し、予定時刻通りに茶会を始めることができました。全体にスムーズに運べたことは皆さんの協力があってこそだと実感しています。

肌寒い室堂で味わう温かいお茶は、至福の一碗と笑顔あふれるひと時となりました。多くの登山者で賑わい充実した茶会となりました。



「山でお茶が飲めると思わなかった!」と好評でした



教養講座

9月10日(日) 第二回教養講座 蒔絵体験【山中うるし座(山中漆器伝統産業会館)】参加者数22名(内会員20名)

漆器作りの盛んな加賀山中にて、蒔絵師谷口博山氏の指導の下、干菓子盆で蒔絵体験を行いました。



教養委員会 前田 卯木(新入会員)

今回、初めて蒔絵体験をさせていただきました。先生には漆や蒔絵の種類のことから教えていただき、勉強になりました。図案のバランスや線の均一さなど、気になる点がありますが、美しい色の箔が光り、完成した時にはやはり自分の手で生み出した嬉しさがありました。蒔絵の難しさを体験したことで、より一層お道具の美しさや素晴らしさに気付けるようになったと思います。とても貴重な体験となりました。

石川支部物故会員追善法要と茶会

10月8日(日)【月心寺】参加者数240名(内会員10名)

淡交会石川支部では物故会員の冥福を祈って、仙叟宗室居士ゆかりのお寺、月心寺にて法要と茶会が毎年行われています。石川青年部は今回初めて薄茶席を担当させていただきました。



石川青年部茶会～月兎茶会～

9月17日(日)【金沢卯辰山工芸工房】参加者数130名(内会員50名)

月兎茶会

青年部茶会はお世話になっている先生方やお社中の方、交流のある他青年部の方をお招きし、会員みんなで試行錯誤しながらゼロから作り上げるお茶会です。今回は「月兎茶会(げっとちゃかい)」と称し、月見の季節に合った設えでおもてなしをしました。



～本席～ 茶会委員会 田中 真弓

当日は、台風が接近しており、あれこれ気をもみましたが、なんとか持ちこたえ、月と兎をテーマに続き薄茶で一服を差し上げました。

濃茶から薄茶になる時に、障子に餅つきをしている兎、走っている兎、満月を見上げている兎など映し出された影絵は幻想的でした。お客様の歓声が上がった瞬間、「大成功!」と喜んだのは私だけではなかったと思います。

～点心席～ ジュニア委員会 千原 愛子

会場のあちらこちらに現れる兎に、いくつ気付いてもらえるかなと思いながらお客様をお迎えしました。台風の影響も少なく、安心して進行することができました。

点心席はお月見をイメージした設えで、料理はすべて手作りです。点心チームみんなで一品一品、心を込めて作りました。料理もお土産の月見団子(饅頭)もお客様に好評で、心打たれた一期一会でした。皆さんに感謝です。

次の青年部茶会はいつ頃、どんなことをするのか、参加するのが楽しみです。



のと里山空港呈茶

10月15日(日)【のと里山空港】参加者数420名(内会員9名)

のと里山空港呈茶は今年で11年目になりました。今回は「空の日フェスタ」のイベントにて開催され、大勢のお客様で賑わう中、気軽にお茶を楽しんでいただきました。



子どもお茶を楽しむつどい

いしかわ子ども交流センターにて来館した子どもたちに、季節の趣向を毎回取り入れながら、お茶に親しんでいただいています。

8月20日(日) 参加者数 79名(内会員 11名)

「涼」をテーマに模擬釣り堀を作って、お菓子を釣っていただきました。



お菓子が入った紙コップ、上手に釣れるかな？

10月15日(日) 参加者数 60名(内会員 9名)

「日本の秋」をテーマに秋の実りを設え、芋掘りをイメージして、ひも(芋のつる)を引くとお菓子が出るようにしました。



どんなお菓子が出るかな？



ポストカード作りも好評でした

12月17日(日) 参加者数 43名(内会員 10名)

「贈る」をテーマに茶筌振り体験を行い、点てたお茶をお隣同士で交換しました。



千代女全国俳句大会呈茶

10月7日(土)【千代女の里俳句館】 参加者数 163名(内会員 13名)

毎年、白山市が主催する「千代女全国俳句大会」にて呈茶をさせていただいております。県内外から参加された俳句愛好者の方々に喜んでいただきました。



千代女の研究者、中本恕堂の俳句を熱心に拝見されていました

卒業茶会

11月26日(日)【耕雲庵】参加者数67名(内参加卒業生6名)

平成29年度卒業生8名

加成久美子、北出久美、戸出大輔、中田理恵子、西田文代、平井隆子、福田幸子、槇埜良江(五十音順、敬称略)

今年は卒業生が亭主方として会員を迎えました。



能登の柚子・塩が入った香煎をいただきました



とろろ刻を編む(吉はし製)「どうぞ、6名様で。」



ウールマーク・煎餅(流水)(吉はし製)



戸出：広報で始まり広報で終わる僕の青年部時代。



加成：青年部活動での沢山の出会いに感謝です！！



北出：多くの出会いと学びにとっても感謝しています。



西田：30年もの間、青年部に滞在させて頂きました。



福田：一碗の為に右往左往できる幸せを、実感しました。



中田：淋しいですが…今後のご活躍を楽しみにしています。

七尾月釜

12月10日(日)【寄合い処みそぎ】参加者数86名(内会員11名)

七尾では流派を問わず、月釜がかけられます。12月は「討ち入り」をテーマに石川青年部が担当しました。



かがり火(梅屋常五郎製)吉良邸隣家、土屋主税はかがり火を焚き、討ち入りの手助けをしたといわれています

北陸信越ブロック役員 第8期研修チーム紹介

北陸信越ブロックは、新潟・長野・富山・石川・福井の5県10青年部で構成されています。石川青年部からは4名の方が役員として活躍されています。

ブロック長：吉田美々 副ブロック長：宮崎 匠
副幹事長：川中隆士 会 計：河井利浩

北陸信越ブロック及び各青年部の将来中心的な役割を果たす人材の発掘・育成を目的とした研修プログラムです。研修は1期2年間あり、今期は4名の方が参加されています。

研修チーム員：加納明里、南代香織、林寛子、村井由佳
第1回研修会：3月11日～12日（石川）
第2回研修会：8月5日～6日（福井）
第3回研修会：12月16日～17日（新潟）

— 入会案内 —

【入会資格】50歳までの裏千家茶道愛好者の方。
【入会方法】推薦者（淡交会の正副支部長・支部顧問、終身正会員以上の教授者、学校茶道指導者いずれかの推薦を得てください。）を通じて、青年部の連絡事務所へ申し出ます。裏千家ホームページからも申し込みます。
(<http://www.urasenke.or.jp/>)
【年会費】25歳までは1,000円。26歳以上は3,000円。

第50回記念 北陸信越ブロック会員大会

11月11日(土)～12日(日) 福井県勝山市

会員大会は10青年部の均衡と青年部会員の融和を図ることを目的に毎年、県単位・持ち回りで行われています。記念の第50回大会は御家元が御臨席され、盛大に行われました。

南代 香織

「五感に届け！」をテーマに大会を楽しめる工夫が随所にされていました。大会に関わるキーワードを探すビンゴゲームは他青年部の方とも協力しながら探し、とても楽しかったです。

御家元特別講演会では「どこかへ行ったという結果だけではなく、行った過程で様々な景色の移り変わりを見て感じる事も大切である」というお話を聞き、季節を感じる視点を持つことでお茶会等での設えや道具等の工夫をする際に活かすことができるのだと感じました。

化石発掘体験や糸巻き体験など貴重な体験ができ、多くの方と交流できてとてもいい思い出になりました。

平成30年度上半期行事

◆平成30年度石川青年部総会	1月28日(日)	金沢東急ホテル
◇白山茶会	2月4日(日)	白山比咩神社
◆銀座の金沢呈茶	2月18日(日)	dining gallery 銀座の金沢
◇第74回金沢市工芸展呈茶	2月28日(水)～3月5日(月)	めいてつ・エムザ
◆金沢美術倶楽部100周年イベント 「こども茶会&展覧会鑑賞会」	4月28日(土)	旧中村邸
◇教養講座	4月29日(日)	
◆わんぱくフェスティバル	5月	いしかわ子ども交流センター
◇のと里山空港呈茶	5月	のと里山空港
◆宮崎寒雉ふる里茶会	6月10日(日)	
◇子どもお茶を楽しむつどい	6月	いしかわ子ども交流センター
◆第51回北陸信越ブロック会員大会	7月7日(土)～8日(日)	和倉温泉加賀屋・青林寺

*行事の日程、内容は変更になることがあります。

発行責任者：茶道裏千家淡交会 石川青年部部長 矢口 周一郎
編集責任者：広報委員長 谷内 純世
広報委員：河井利浩、戸出大輔、西田文代、橋本章子、
福田幸子、宮崎 匠、村井江莉、吉田美々

茶道裏千家淡交会青年部北陸信越ブロックホームページ

URL <http://www.hokurikushinetsu-seinenbu.org/>

石川青年部の活動も
載っています！

編集後記

平成29年度は前号と合わせて23行事を掲載しました。様々な行事をどのように掲載すれば良いか悩みましたが、第10号も無事に発行することができ、一安心です。

広報委員一同